



今回の紙面の色は「赤朽葉色(あかくちばいろ)」。地上に朽ちようとする落ち葉から名付けられた、オレンジの茶色かかった「朽葉色」より、赤みの強い染色のこと。平安貴族たちが微妙な自然の変化を衣装に反映させて季節を楽しんだ時代の優美な伝統色です。



RE DISCOVER NIPPON

ニッポン再発見⑦

信長が見た風景!

ACCESS:安土城跡

■JR東海道本線(JR琵琶湖線)安土駅から徒歩25分。安土駅前のレンタルサイクル使用で約10分。

■名神彦根IC(約35分)、八日市IC(約25分)、竜王IC(約20分)、国道8号線から安土城址へ。

劇場版『タイムスクープハンター 安土城 最後の1日』が公開になり、安土城が何かと話題になっている。

安土城は、天正7年(1579)、織田信長の命により約3年の歳月をかけて完成。五層七階の大

型の天主は、世界で最初の本造高層建築といわれている。しかし、織田信長が倒れた本能寺の変の後焼失し、その絢爛豪華な城はわずか3年で失われ、「幻の名城」としても知られている。

安土城跡は標高199mの安土山一帯にあり、

信長のことを思う。石段を登り詰めると彼方に広がる琵琶湖がある。そして、当時は安土山の近くまで内湖が広がっていた。大中の湖、安土内湖、伊庭内湖…そのほとんどが、干拓により姿を消した。田畑を気持ちのなかで内湖に置き換えれば、信長の見ていた風景が甦るのである。

ところで、「安土城天主 信長の館」は、復元された安土城最上部5・6階部分を保存・展示している。平成4年(1992)、スペイン・セビリア万国博覧会の日本館メイン展示に出展されたものを万博終了後、安土町が譲りうけたのだ。

安土城跡を訪れるならば、信長の館の天主を是非見ておく事をおすすめする。何故ならば、礎石だけが残る天主跡に立ち、琵琶湖を遠望する時の感動が違うと思うからだ……。

北原元気



■安土城跡の入山時間は、9:00~17:00(季節により変動あり)、大人500円、小人100円で無休。

り、国指定の特別史跡となっている。石垣と天主跡と本丸跡に礎石が、二の丸跡には、豊臣秀吉が建立した織田信長廟が残っている。当時の建築物では仁王門と三重塔を今も見ることが出来る。

安土城跡を訪れる時、天主で日常生活をしていたという織田



協力 いと重菓舗
彦根市本町1丁目3-37 tel.0749-22-6003
<http://www.itojyu.com/>

いと重菓舗の創業は文化六年、いまを遡ると二百余年前になる。彦根藩主井伊家の信頼も篤く、御用達として、当時の様子を垣間見るエピソードが数多く伝わっている。

例えば、直弼公自らが柳の模様をお彫りになった木型で、落雁(らくがん)を作るようにと仰せつかったという。以来、井伊家の縁者が木型を管理し、慶弔事があると、その木型で専用の落雁を作っていたという。

戦後、「大老自作の品を使って傷めてしまうのは忍びない」と、全く同じ模様の木型を複製し使うようになった。今では落雁を作ることはなくなったが、およそ三十年前、新しい彦根銘菓を作ろうとした時に、この木型を使うことを思いつき、故・井伊直愛氏の許可を得て誕生したのが、「柳のしずく」だ。銘は、柳を愛した直弼公の自作の和歌集「柳廻四附(やなぎのしずく)」に因んでいる。

伝統と革新という言葉がある。二百余年のときを経て、いと重菓舗には洋菓子部門が誕生した。まさに和魂洋才。新しい彦根銘菓は、いと重菓舗の伝統とともに語り継がれていくことだろう。

伝統

老舗の手技

「JETOみやぎ」を応援しています。



東日本大震災から2年。復興ニュースは、関西に暮らす私たちにも、まだまだ手つかずの課題が多く残されていることを伝えていきます。

あの震災の日以来、私たちの心の中にある東日本の復興への思いは、何一つ変わっ

ていないと思います。何らかの形でつながりたい、絆を深め、生活再建のお手伝いが少しでもできれば…という願いも消えることはありません。

公益社は、震災で大切な家族や肉親を亡くされた子どもたちのために設立された「JETOみやぎ」の活動に賛同し、協力していくこと

を決め、活動を始めました。

「JETOみやぎ」は、東日本大震災で両親を失った「震災孤児」の「生命(いのち)の物語」を応援する非営利の団体です。震災に直面された宮城県の同業者・株式会社 清月記の代表である菅原裕典氏が発起人として立ち上げられました。団体名の「JETO」は未来へ立ち向かう飛行機に乗った子供たちが、それぞれの「生命の物語」に向かって健全に飛び立つことを願い、「for Japan Earthquake & Tsunami Orphans in Miyagi」(東日本大震災とその津波による宮城県の震災孤児に支援の手を)の頭文字からつけられました。

活動の柱は、返済義務のない震災孤児への支援金給付で、対象児が満19歳になるまで毎年支給され、経済的支援から心のケア、進学・留学などの就学支援まで幅広い活動が計画されています。それが、「生命の物語」を応援することです。私たちは「遺族に寄り添う仕事だからこそ、過酷な境遇に置かれた子どもたち

の成長を少しでも応援したい」と考え、設立時より当社代表はもとより社員会からも定期的に寄付を続けており、また人形供養祭にお供えくださいましたご芳志も支援金として送らせていただいております。

「生命の物語」を多くの人々と共に紡ぐため、各会館には募金箱と「JETOみやぎ」の活動報告書を設置しております。

子どもたちの成長を見守る支援です。少なくとも20年は続く支援となりますが、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



公益社のエコ活動 美知メセナ



◀ 植木の刈り込みしました。
寒椿の脇に可憐に咲いたお花。

こんなに大きくなりました。▶



4月より地域社会活動「美知メセナ」に参加して以来、毎月の社員一斉清掃活動に当社スタッフは流れる汗を苦にもせず、元気に続けています。

この時期、すぐに伸びる強い雑草にも、業務の合間、こまめに除草作業を行っています。

植込みの空いているところに植えた日々草やペコニアは、寒椿も刈り込みを行い、日当たりもよくなりました。酷暑の夏、可憐なお花は日課となった水やりを行うと目に見えてイキイキとします。5月に植えた小さなお花は今では寒椿より大きく成長しました。

道沿いの会社の方やご近所にお住いの方も、除草作業や水やりを一緒にしていただき、地域の方々に自然に協力していただけるようになり、気持ちよく活動できています。

みんなできれいにしている道路にはごみのポイ捨ても少なくなってきたような気がします。

これからも草花の手入れをし、成長を楽しみながら地域清掃活動を継続していきます。



EMS71576/ISO14001:2004
FS90743/ISO9001:2008
環境マネジメントシステム
ISO14001 認証取得



■社員一斉清掃活動に汗を流します。



■道沿いの会社の方も一緒にお手伝いいただきました。



■除草&ゴミ拾い完了。清々しい気分です。



「暑い寒いも彼岸ぎり」「暑さの果ても彼岸まで 寒さの果ても彼岸まで」は、暮らしのなかでいつの間にか言い伝えられたフレーズです。9月は夏の終わりであり秋の始まり……。今年の残暑は厳しいようですから、「暑さ寒さも彼岸までというけど、いつまでも暑いですね」とご挨拶をするのかもしれませんが。

太陽が真東から上がって、真西に沈み昼と夜の長さが同じになる春分の日と秋分の日を挟んだ前後7日間を「彼岸」と呼びます。

2013年は9月20日が彼岸の入りの日、9月23日が中日、9月26日が明けの日となります。お彼岸を迎えるために、お仏壇、仏具の掃除、お墓の掃除、供花やお供えをするのが一般的です。

ところで、秋のお彼岸には「おはぎ」、春のお彼岸には「ぼた餅」をお供えします。「ぼた餅はおは

ぎより大きい」「ぼた餅はこし餡で、おはぎはつぶ餡」という説もありますが、実は、呼び名が違うだけで同じ食べ物です。牡丹(ぼたん)は春の季節、萩(はぎ)は秋の季節を代表する草花です。春には春のように、秋には秋のように、季節とともにある日本の感性が感じられます。

やがてすぐに秋の長雨、「秋霖(しゅうりん)」の候を迎えます。この秋霖という秋を現わす美しい日本語、「霖」の文字は3日以上降り続く雨を意味します。秋の長雨「秋霖」がそのあとの抜けるような青空とうろこ

雲や夕焼け雲をもたらし、いよいよ美しい秋が始まります。



終活セミナー

平成25年6月30日(日) ●八日市公益会館



「終活セミナー」と題しまして開催させていただきました。

「しゅうかつ」といえば就職活動の略語としてよく使われてきましたが、最近、テレビなどでも「終活」という言葉がよく取り上げられるようになりました。

「終活とはなんや! 死ぬ準備の事が、縁起でもない!」と言われる方もおられます。私たちの考える「終活」とは、「だれもが避けることのできない人生の終わりにどう向き合うのか」だと思っています。

セミナーでは、大切な家族と過ごす時間をより豊かに生き生きと生活していく活動として、税理士の先生から「エンディングノートの活用について」解りやすくお話しいただきました。

また、戌亥正三郎先生には大阪弁で「事前準備の必要性」をお話いただき、みなさま熱心にメモをとっておられました。

「これからの生き方を考えるいいきっかけとなった。」「戌亥先生のお話はよく分かり楽しく聞かせてもらった」など、たいへん満足された様子でした。

—故人をしのぶ新しいかたちの供養—

TOPICS

ポエムボード

額装



フォトフレームタイプ



スタンドタイプ



亡くなられた方のお名前を詩をつづり、思い出のお写真をそえて作るポエムボードです。

その方のお名前を言詩(ことうた)にのせて、まごころを込めて、やわらかで温かみのある文字にいたします。言葉のひとつひとつがいつまでもここに残ることを願いお作りしています。

お葬式のときには式場入口や祭壇に設置します。額に入れるタイプ、またスタンドタイプやフォトフレームなど、いろいろな形がありますので、そのままご自宅に飾って手元供養として、大切な方をいつも身近に感じていただくことができます。

*詳しくは公益社までお問い合わせください。

新規提携店

会員特典

新規のお客様
ご利用料金の10%割引



ナチュラル&アットホームな雰囲気、お客様一人一人が癒されながらキレイになっていただけるよう、おもてなしをしています。ぜひお気軽にご来店ください。

ビューティーグローブアンジュ

BEAUTY GROVE Ange
〒522-0043 彦根市小泉町19-6
tel.0749-21-0875

会員特典

粗品進呈



国内外の個人旅行・団体旅行など、旅行に関することなら何でもお気軽にご相談ください。長年の経験を生かし、細かなニーズにも真心を持ってお応えいたします。

(株)旅行屋本舗

〒522-0201 彦根市高宮町94-3
tel.0749-21-1066

会員特典

ご来店お食事代から5%割引



焼亭は、焼肉・お好み焼きが楽しめるお食事処です。国産牛を使った焼肉やホルモン鍋が人気。また定食もご用意しております。大人数の宴会にもぜひご利用ください。

焼亭

〒529-1411 東近江市五個荘河曲町337-1
tel.0748-48-5518



アイリスクラブ
提携店ご案内

会員のみなさまの暮らしに役立つお店を紹介するコーナーです。詳しくは各店にお問い合わせください。

アイリス広場

Q & A

Q 「事前相談」は縁起が悪いと思われそうですが。(東近江市：女性)

A まだご存命の方の葬儀について考えるのは、縁起が悪いと思われる方が多くいらっしゃいます。



では、葬儀の事前相談ではなく、保険ではどうでしょうか？ 事故や病気をしていなくても、もしものために準備しておくのが保険です。葬儀の事前相談も同じことなのです。

事前相談をしたことが原因で、寿命が短くなるようなことはなく、あらかじめ準備しておくことは、縁起が悪いことではありません。何でも、ご相談ください。

Q 主人は次男で、私たちの信仰は自由にと考えております。樹木葬もありかと思っています。どういものか教えていただければと思っています。(彦根市：女性)

A 「樹木葬」とは、自然を志向して墓所に外柵や墓石を設けず、遺骨を土中に埋めて樹木を墓標とする葬法のことです。同じ自然志向の葬法でも、「散骨」が「墓」をつくらず、墓地以外に埋めてはいけないと規定する「墓地、埋葬等に関する法律」(以降、「墓理法」)の範疇(はんちゆう)外で行っているのに対して、樹木葬は墓理法上、墓地として許可を受けた区域に樹木葬という形式の墓をつくっている点で異なります。

Q クラブ ハリエのお菓子教室、また企画してください。日帰り旅行の企画も楽しみにしています。(彦根市：女性)

A 楽楽講座や日帰りバスツアーをこれからもいろいろ企画しております。「虹」に同封してご案内させていただきますのでお楽しみにお待ちください。



みなさまのおたよりから

☛ 手元供養なるもの初めて知りましたが、故人を偲ぶかたちも色々あると、気持ちが癒されました。(彦根市：女性)

☛ 美知メセナの表示板を見かけ“なんだろう”と思っていましたが、内容を読んで頭が下がる思いです。ご苦労様です。(犬上郡：女性)

☛ 美知メセナ活動は、車で通った時 少しでも声がけができてうれしかったです。(彦根市：女性)

他多数

たくさんのお便りをいただいて本当にうれしく思います。タイトルの「虹」に込められた想いは、みなさまと私たち公益社をつなぐ懸け橋としての役割でした。しかし、その願い以上に紙面を通じてみなさまとの結びつきを心通じたものと実感しています。お声を励みにこれからも更に充実した紙面づくりに取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いたします。

アイリスクラブ事務局 吉田

アイリスクラブ 新カードのおしらせ ファミリーカード 誕生

会員カードを提携店で提示すれば、お得なサービスを受けられることから「家族でも利用したい」とのご要望がかねてから数多く寄せられていました。

今回、そのご要望にお応えし「ファミリーカード」を導入させていただき運びとなりました。会員のご家族であればどなたでも提携店での特典が受けられ、アイリスクラブはより身近なものとなります。

また、これを機にアイリスクラブ会員カードも新しくなり、より洗練されたシャープなデザインとなります。10月上旬には会員のみなさまに郵送させていただき予定です。

アイリスクラブは、みなさまとのつながりを大切に、よりよい生活の向上に努めてまいります。



ご愛読者プレゼント 会員のみなさまに日頃の感謝の気持ちを込めて

抽選で **10** 名様に
「老舗の手技」でご紹介した
いと重菓舗様の「彦根一会 B」
プレゼント!

応募締切 平成 25 年 9 月 20 日(金)必着



彦根路 1本
栗羊羹と薯蕷種を重ねた、絶妙な甘さと食感を楽しめる
棗菓子

彦根路 5個
柳のしずく、5個
バターはやさしい
まろやかな風味と
餡のさりげない味が
絶妙な焼き菓子

詰め合わせ
彦根一会 B

埋れ木 6個
手芒豆を炊き上げた白餡を
求肥で包み、抹茶入りの
和三盆糖をまぶした銘菓

- 同封の応募ハガキのアンケートにお答えのうえ、必要事項を記入しご応募ください。
- 当選された方にはプレゼントお渡し日・場所をご連絡させていただきますと共、次号にて発表させていただきます。

vol.46「レアウッドビーズ大樹」プレスレットご当選者

- 彦根市 / 横尾ハル子様・中井喜代子様・永原富美子様・中江 進様
- 東近江市 / 武久豊様・平尾泰造様・村山利夫様
- 近江八幡市 / 渡辺素明様・飯田俊宏様 ■ 多賀町 / 杉江弘子様

公益社は、24時間365日いつでも対応いたします

株式会社 公益社 本社：〒522-0054 滋賀県彦根市西今町939番地
TEL.0749(22)5000(代) FAX.0749(22)0042

ご葬儀のご相談・ご依頼・資料のご請求は

☎ 0120-61-4000